ました。

五十七年村民親善大運動会 その成績も年毎に優れてきま 五十六年に村民野球大会一 ル三位

年の歴史を刻んで

はるばる分尊安置したもので三 ので千葉県成田市「新勝寺」

昭和二十三年に建立された

い人達が体力作りの一環として 昭和の初期には、 今は立派

| 落の中央を流れています。川の南|| 小木ノ城に源を発する島崎川が部|| 川端部落は島崎の南西に位置し、 崎より出雲崎町まで乗合自動車が 富山線の県道で砂利敷の田舎道で な舗装道路ですが、昔は、新潟・ 昭和二十九年に開通し、 大被害に見舞われま に部落の全戸が床上、 古老より聞いております。 るので「川端」と地名がついたと 北に住家四十数戸が軒を並べてい は各種スポーツ大会には必ず参加 スポーツが盛んになり、部落の人 日数往復していた時代もあり 最近公民館の指導もあってか、 部落を通る国道一一六号線は、 六年災害には、 床下浸水の そのた もろ

補助金を出して協力支援を送って お盆には盆踊大会、昨年の には守護神、不動尊が祀られてい 部落の夏まつ ぶれ合いで行事には一家揃っ部落の親睦は老若男女、心と 端広場に集まることです。 介できる話題が一つ。終りに「おらが地域」で誇っ 数人を出して祭を盛り上げま これら諸行事、 」の民謡流し カラオケ舞踊大会、つり行事は島崎のト 大会に部落は にも参加者三 「和島 広場



生活のチエ

ご存知ですか

正

訪問販売の トラブルを防ごう!

特殊販売・あの手この手 No.1

けるものです。 消火器・ト レファン

などがこの手口で売られています。

振舞ったりして信用させて売りつたり、市町村の指定業者のように

せのうえ多数お集りください。おの大安売りをします、お誘い合わの大安売りをします、お誘い合わ SF商法 ·避妊具 る。

①不用なときは、 イス

布団・磁気布団・健康治療器・健の雰囲気を盛りあげ、最後に、羽毛ったり、安く販売したりして会場 などがよくこの手にのせられます。 康食品など高価なものを衝動的に 買わせるのが特徴です。 最初は、 安価な商品を無料で配 お年寄り

巣心理を利用して商品を売る催眠

(SF) 商法です

一人口の動き一

()は11月末との比較

女

生 9人 死 亡 1人

2,927 人 (+9) 合 計 5,767 人 (+10)

12月末現在

発行・編集/和島村役場企画課 印刷/㈱第一印刷所 昭和58年2月1日第114号

すが、エ

と言

夫え

公的機関から来たかのように言っあたかも消防署や郵便局などの

特設会場に多く

産も用意してあり

などと

③契約するときには、

その場では契約し②契約するかどう

か迷っ な

かたり商法

む止まっておらず、空港はただ広く、

そして 機

機

建物

りて、人人が

私達

昭和58年第 | 回和島村議会臨時会は、 | 月12日招集され、補正予算 | 件、 条例制定3件が提案されました。審議の結果全議案とも原案どおり可決さ れ同日閉会しました。内容は下記のとおりです。

(原案可

高

畑

土

谷

光

男

下

町

上

加

瀬

洪志郎

阿弥陀瀬

藤

田

辰

雄

中

央

玉

木

清

吉

重度心身障害者医療費助成に関す 議 案 第 四 号 る 条例 0 制定に 0 63 るも

医療費の一部を助成しようとする。重症心身障害者、重度精神薄弱者、 には全額助成されることとなるもの るものであり、 重度身体障害者等に 単 独 助成事業に これ らの 方 対 併

議 案 第 뮹

村もこれらの 老人と 和島村 ることに (原案可:)れらの方に助成し、老人の一部負担を軽減しよになっていますが、県単独で一部助成される制にねたきり老人に対しても医療費の一部負担制度/保健法施行に伴い六十五歳から六十九歳までの!村老人医療費助成に関する条例の制定について 決 程減しようとは相関には 制度

両

高

Ш

 \Box

鍈

崎総区長

本

間

政

城

之

丘

関

本

猛

小

谷

宮

田

金

松

村

田

田

中

泰

雄

寺

町

近

藤

吉太郎

東

保

内

佐

藤

昭

_

法

善

町

本

間

吉

梅

 \mathbb{H}

西

野

喜

義

道

城

下

早

Ш

縣

郎

中

沢

大

矢

満

寿雄

Ш

端

木

村

正

嘉

日

野

浦

佐

藤

達

雄

町

下

家

後

賢

治

-七年度和 議 案 第 号

昭和

Ŧi

島村 一般会計補正予算(第五次)について 原

案可決) 代化施設整備事業県補助金の追加交付で 四 あり 0 ます。 八千 円で新 農業 構造改善事業にお あり、 全額桐島 農協 3 機へ交換業近

今後一

年間皆さんと役場との連

昭和五十八年の区長さんが決ま

絡

を

おお

12 12

いす

いたします。りるわけです

か

願

長さ

ん

る。この結果、五十七年度の一費二七九千円計上されており、 付されるもので 四二千 教育費では、 一円とな 世界、五十二 年末に破損し 一般会計予算総額は、一、、この財源は予備費より時 た島田 小学校給食室煙突 賄 0 取替工事 五一〇、

中小島谷

久須

美

Ŧi.

郎

上

桐

小

黒

久

雄

小島谷

久

住

悟

三瀬

谷

加

勢

彦四郎

上小島谷

片

桐

安

雄

坂

谷

池

浦

正

義

案 第 号

W

ます。

老人及び 重度 心身障害者医療費

を廃止

駅

前

長谷

Ш

八

七

北

野

池

田

雄

小島谷総区長

久須

美

逸

郎

根

11

屋

加

勢

嘉

明

下

富

岡

田

村

彦

荒

卷

中

野

隆

若

野

浦

関

Ш

茂

市

新

田

藤

井

政

市

ま

する条例 一月 一月 0 制定につ いて (原案可決) 成 及び重度心 に関す

対する医 ます。 これを廃止して新しい条例を定め医療費の助成については従来の条、一日より老人保健法施行に伴い老 条例では 対応がっ ができなくない。 t のき であく ありな

しては医療費の一切せ村も重症心身障 重度心身障害者に

(株) 中元 組 4,950 (株) 水 倉 紅 3,244 丸運建設㈱ 5,900 (株) 中元組 四百刈線 2.423

訪中団に参加

(-)

小

れがひどく、

満水で

、や草や

竹

が利

用

で動めいて

おり

まし

道路は人

八と自転車

夕暮

れ時に工

一業展覧

両

本合分砂田線 (株) 水 倉 紅 3,020 和島村文化スポーツセンター 中学校校庭整備工事 島 17,727 (株) 水 倉 紅 防護棚設置工事 1,100 (株)宮本建設 卷 立野地区圃場整備

第 1 次 工 事

7,500 (株)伊藤土建

☆篤志に感謝☆

寄附をいただきました。 ここに厚くお礼申し上げます。

畑で働く人々 ALL DE LES CONTRACTOR DE LA CONTRACTOR D

得ていたものの、格段の差初めて見る中国を事前に

差が

ある

訪に中一

0

第 32

歩を記

しま

た。

知識は

泊

十五日に上海入り 四日新潟を出発

年の

とに驚きました。

本より三十

れて

63

ると

いておりま

たが 年は遅

全くその通

中に展示されて に展示されている品物で物は平屋で粗末な物でよ れま 病気に強く収量の る品物 お た。 n 2 0 1 らの 立派さ 立. 多 場で買物だけで見学は残念ながという事ですが、私達は、即売

派な作物が多く展示い品種を栽培してお には驚かさい 機質肥料で、 中国農業では肥料はほとんど有 「化学肥料や農薬を使用 が多く展示 されて おり しな ら後日

成田とは大差で機械力は全くなく

建物の

中に木製でできた衝立

の荷物はおろか観光客の荷物全て

を人力で運んで

ti

税関では

国では、人の力と作物を作 朴な質問をしてみたところ、 で何故良作物が取れるのか」 る前に の字体を選び一本山印台が並んでい で百四十 (※六十 の日に間に合うという事で、ここで印鑑を注文すると 字体を選び一本注文し ちなみに、中国の一元が に回されまし 十七円で交換できました。

く事を惜しまず頑張の国民一人一人が母国の 地へと向いま 人作りと いりに力を入りと地に付けた なが れてエ 0 0 次の訪問 おり、一業、ことが足 文を

最初に上海農業展覧館を見学す

3

長車を先頭に空港を出発し、

考え方に深く感動を受け

ま

農業展覧館を後にし、

車窓

か

れました。 有な通訳と共に私がと日本製の大型バラ

は達を出れ かが

迎え 語

土を作る

る。

と答えが

返

って

きま

ま

「人の

力と土を作

る」と言う

化

0

達

手

続きを

済

ま

せ、

空港を出

ます

た、 並べ検査を

検査官

0

の中に女性が多くていました。

した。

して

7

る光景も印

中象を受け

まし

ことになり

強

烈

が鼻を

0

な臭い

門を入っ

てま

あり、眺

人々は好

畑

0

脇には

肥溜

々は質素で

年賀交換。 頭

「公務 あ ービスに徹して欲 いさつ い経済 (岡方面 社会状 0 年始ごあ る。 勢め 部 課 を にごあ 身に 当 一然だが Vi 3 を年 帯

(昭和57年10月~12月) (単位:千円)

事業の種類 道路改良附带工事 高 稲

大力月で建築されたと 大力月で建築されたと 大道いソ連風の建物で 大型の技術を取り入れ、

葉線 舖装工事 向村谷線 線 作 線

ある、 迎える、 って若水を汲むこと例 ルンと身振い 多く 前年同様温和 の年賀を頂 させな 除夜 反の鐘を聴き終 な朝明けで がら新年 年の とお n

ら年始のごあいさつ。と郡内官公署へ年賀訪 事はじめ、朝礼を終 正午議場で

工会建築 の 十二日

うござ 村 一月一日 明け 0 選极 10

b

島村長

L

是是人

物です。中には上海でたように堂々とした建

0

ť

の尊さを現わし

言うこの建物は、

コ日一三 三日 まい で過ぎ 和 いだ日ざしと静 る。

いる中から好

四日

まし

ると帰

み沢国

お先生、 で上京。 **九日** 消防出初式出席。 と本年度事業採択を陳情、 場本社等歴訪し年始のごあ 3 十 日 十日 各省庁、 七日 0 竣工式参列。 と陳情後新潟発十 駅前コミ 長岡で 文部・建設・ 八日 県東京事務所、 と年始のごあいさつ 東京事務所、在村工 東京事務所、在村工 一ミュ式 産振課長同 二テ 席。 一時あさひ セ

築工 条例制定議決をお願い 為与板橋で待機陳情 臨時議会招集 建設省 業部 総会出 度予算要求検 河川 :局専門 京陳情。 席 老人医 官管 3

○和島村「のりわ会」から社会福祉の向上 のために役立ててほしいと、2万円のご

国ともに

体質の強い農業経

営

構造の改善が

上とを総合政策

で各国毎に其の

概要を述べ

産業との所得均衡策と

3

ツノペ

農民は

カ国

農業事情

の基本に置いている。食糧供給能力の向上と

村

策

(七)

和島村助役

大

矢

☆フシマスポット☆

小島谷駅前公会堂完成//





完工式々典

・〇六㎡、一階は講堂、木造一部二階建二三九 は研修室、 調理室、 立派な施設です。 盛大に行わ 駅前公会堂の完工式が の冬はじめて雪化 書庫等、 会議室等 小島谷

整備は、 施設 当地区のコミュニテ (集会施設) 十 設 五 の

れました。 至等 二 の階 方課長 現されたものです 、コミュニティ計画ミュニティ組織でん の課題解決活動の成果として実 界や村のみ

当日は、 め来賓多数が出席され 川上係長さんか (川上振興係長代理) 地元県議会議員、 ま した。 県地 をは

宿願で 特に 拠点

盗犯逮捕に が 一月 |おける協力の功で表彰| 島崎下町下 功 -の竹内嘉 労 で表彰

仕入れのために出かけようとし昨年十一月二十七日午前五時頃 されま 五時頃、

竹内嘉秀さん (島崎)

前で車に何か運んでおり 憶して警察に通報さ ているんだ! ところ、不審な男が近所の商店の と直感し、 を とむいて黙って とどなったがただ おされ車 たた れたとのこと年の番号を記 「何を

大変感謝しているとのことです。逮捕することができ、与板署ではたが、今回の竹内さんのお手柄で

て窃盗を働き警察でも捜査中で

です。

この泥棒は、

県下

全域にわたっ

ただき、 出席さ につ れたみなさんに n ます。 いて講話を

年の

地区住

この立派な施設内の 設

アイ計画の作成、更に 組織づくりとそれに続 住民の力を合わせたコの助言、財政的援助を その気運が高ま 今後は、この立場 はい

動の拠点として、より一層の活動しつつ、当施設をコミュニティ活備の充実と開放的な運営にも留意 区の実現が期待されよりふれあいのある よりふれあいのある明るが展開され、より住みよ い駅前地 い環境

コミュニティ

スイスの山岳農家

グだけである。 り穀物自給率の低! と農業適地帯におけ 適正供給価格の 域内生産額の九〇%を扱って 域内自由流通を図っ をもつ農産物価格を統一 て一九六二年に労働賃金に関係 ロの共通市場 EC諸国は共通農業政策と また市場の安定、 共通市場を設け、いま六七年には農産物二十 フランスや の低い国はオ を増し、わが国よにおける生産拡大 確保、農業と他 消費者 して までは 一いて

続くと言

われる。

して砂漠化し、

水田文明

業を基幹として、

むしろヨーロッパ諸国よりのとれた生産体制をつくる

つくるに

ことで

ある。

る点は、

作物栽培に必要な

えって見たとき

最も恵ま

視察各国から日

加盟国それぞれの経営規模や生産 ECは域内農産物の価格を保つて行われている。 輸入品価格と自体の目標価格 こうした統一政策も、 加盟国の共同事業と 過剰農畜産物 してい 農業 金を T で総合整備され、地、森林もそのま 調体制で、 部門 などは、 域は生産の ながら深い印象となっ全期間を通じて見受け でも自然を大切に保護し、 の地域文化は美し も清潔そのものである。 も傷つ 総合整備され、ヨーロッパ各国森林もそのままの姿を保つ形 る。 として意識し、 そのものである。原野、農して意識し、どこに行って、お互いが広範な生活環境 地域住民 けていないことが視察 公共道路、 体的 場で 本号をもち |民の連帯意識と協いな環境整備を行っ 自然環境を 公園、

長い歴史の

流れを切

離して考え れる。

国際価格を下

まわる分に補助

0

3

D

."

パ農業の発展は、 験したことから、

その いま

との差に輸入課徴金を賦課

反対に輸出農産物に

0

糧危機を経

民族の攻防と動乱によっ

ずれ

0

国と言えども、

かつて

ために、 その

輸入農産物に対

ることはできないと言

第二次世界大戦後の一九五七年

保護制度をとっている。出し、輸出入ともに全域内

にECが組織され、

最近のギリ

しかし、

の参加で加盟国は一〇ヵ国とな

保護貿易の農業政策が中

高などで、内部あつれき処理問題や共通農業財政

相違から、

用の面で有利な立場にあると言 畑作文明は三千年 食糧自給の均気が田文明は永遠に 本農業を振り また生活 農村 せ力、 土地利 この 加環境場 は 農 なが ストレス解消だ 41 逃がさず テンで暖房 (V) にものは塩味ひかえて 老人保健法が今月より実 施されます。 平均寿命が、男73.79歳、 いきいき毎日 女79.13歳となった現在、 元気に長生きする事を若 い時から考え、家庭で地 域で取り組んでいく事が 必要ではないでしょうか。

体力づくり100日運動

カード提出日せまる



昨年春以来「体力づくり100日運動」 にとり組まれた皆様ごくろうさまで した。実践カードを県教育委員会へ 提出する日がせまってきましたので 出して下さい。3月末ころに「体力 づくり100日運動実践家族」としての 認定証をお届けします。

和島村公民館

健康よちやま 🚳

成人期の健康(1)

わたしのうちの日よう日

島田小学校一年 た か

子

もちょっとざんねんなことがあり

ゴミやあきかんがたくさん

61

しています。よう日は、と よう日は、とてもいそがしそうおみせのしごとをしています。 あさはやくからよるおそくまで です。おとうさんもおかあさんも、 わたしのうちは、 とてもいそがしそうに おみせやさん 日

も、はこんできておみせにならべろします。おかしやチョコレートやマヨネーズをもってきて下にお二かいのそうこから、ラーメン

とおかあさんのおて

だから、

わたしは、

しつだいをしまい、おとうさん

ってくれました。わたしたちは、ょうしのゆうほどうに、つれていだったから」といってむらおかじさんが、「おてつだいをしていいここのあいだの日よう日におとう てガムやおせんべいを、 とのかずよもきて、 わたしがおてつだいをして おとうとのともゆきやいもう きょうそう はこびま

いしでできたいすやテーブルがおていくと、ひろばがありました。いしころだらけのみちをのぼっおやつをもっていきました。

こでたべたらいいてありました。 は、て なとおもいました。 さんがいいました。 した。「こんどく いなし をもってきて、 Ł, る

た。 た。た。 へつきまし ٢ むらおかじょうし」 た。 みがみえまし のところ

こんどはおべんとうをもっててくれるかなと、おもいまし

た。

なとおも

ました。

とてもきれいなけ

とてもきい

なけしきでした。

7

水がたくさんあって、あ 。くりの木もたくさんありましろのみをたくさんつけていまし木がたくさんあって、あかやき そしてどんどんあるいていくくりがたくさんなっていまし わたしもいい おとう それからみんなで、ごみひろいをんなのばしょは、よごすとだめなんなのばしょは、よごすとだめなおちていたことです。「こういうみ

おとうさんがまた山へつれていっもっともっとおてつだいをしたら

した。とてもいい日よう日でした。は、ごみをひろいながら山をおりま

た。でもいいきもちでした。わたし

しました。

すこしあせをかきまし

村青少年育成村民会議 島 村 教 育 委 員 会

広

だ 田

取

ったので、おば 「だいこんとりをしょうか」 おばあちゃんが 天気がとてもよか ています。

言いました。

と、言ったので、ぼ そうなは だったけど、 と言ってしまいました。 「うん。 うなはっぱが、ぎっしりし土の上には、みどり色のお ぼくは少しいってくれるか。 しおい っし 中

つぎに家の前まで、はこびまてみたら、力がいりました。はじめに、だいこんをひっぱ ぎに、 はこびました。 なるのかと、思いました。 土の中で、どうしてこんなにだいこんがのびていました。 なんかいも、 はじめに四本もちました。 ビニールぶくろをもっ どうしてこんなに白く いったりきたり、 はこびま ば 0 Vi

そして土の下には白 小学校二年 小

て、つ 黒 43 みんなではたらくと、 はじめは、いやだった と、言いました。 きぶんだとかんじました。 ころんだり いやだっ した。

「がんばっているね。昌吾」こいをしていて、ぼくに、おじいちゃんは、家の前でも だいこんが、ずらりとならびまし さぎょうじょうののき下に白い 家の前で冬 とてもい たけ n ど、

夕 方、 ぼく とから帰っ 夜は、 た。 お父さんやお母さんがしご を見てわらったみたいです。 てきて、 ほめてくれま

かぞくそろってたべる夕ごはんは、 イスを作ってもらいました。夜は、ぼくの大すきなカレ とてもおいしいでした。 んのできるしごとをしたあとで、 きなカレ じょう

家ぞく

田小学校三年

汽車は、六時四十分ごうっとうさんは、朝、会社が早いのでとうさんは、朝、会社が早いのでとうさんは、朝、会社が早いので

、 りします。おとうさんり … りします。おとうさんが、帰ってきたらゆうはんのしたくをします。 おかあさんは、一日中、仕事だらけ。おかあさんは、一日中、仕事だらけ。おかあさんは、一日中、仕事だらってるのは、日曜日か祭日です。 せつぎは、おとうさんり …

をしてあげたいなあ。おかあさん

ぼくがねぼうをすると、

おこ

なあ。ぼくも、ちょっとてつだいをします。おかあさんは、大変だ

毎朝早くおきて、ごはんのしたくぼくの家では、おかあさんが、

ま |||||||||||||||||昭和58年2月1日 第114号 |||||||||

ないなら、

何かを買ったり、作ったりした物を、ちゃんと買ってきてくれまおとうさんのたんじょう日のた。おとうさんにかんしゃをしているとうさんにかんしゃをしている。おとうさんにかんしゃをしている。 毎月十五日には、ぼくがたのんだないのかな。しゅっちょうの時やいなくなっています。わすれもの おとうさんのたんじょう日の ぼくたちが、 ったり、作ったりした物りさんにかんしゃをして おきれば

名前をつけまし もう

とおばあさんの仕事。 す。いを、 つぎは、 と思 思あげ また

口

いいよお。と言って、かたをもみばくたちを、あたたかくするために、ストーブやこたつを、つけていてくれます。 そんな、おじいさんとおばあさんが、大すきです。 ぼくたちが、帰るまで、おきるのが早いです。 さんとおばあさんは、 ちょっと、 家のるす番

おかしを食べながら話をしたり、そして、みんなでテレビを見たり、は、またやってやろうと思います。 本を読んだりします。 ずだな。」と言ってくれます。私す。お父さんは「こずえ、じょ 私は、明るい家庭じゃない 家は、

> から、家にい お金を、 と思います。むだなお金は、 ずっと前から、 を、もらわないことにしょう家におかしがあるときは、 います。 一日ごとにお で ŧ, こんど 使

べんきょうをしています。仕ぶとんをしく時があります。! ぼくがべんきょうをして、妹 からは仕事を、 ちょっとしかしないけど、 たくないからです。 中いそがしいなあと思います。ぼくの家は、六人家族です。 学校やようち園から帰っ なあと思います。 ふやしたいです。 こんど 仕事はも 妹は、 たら、

私の家とはぜんぜんちがうと思い私の家とはぜんぜんちがうと思い ほんとうによかったと思い家は、明るい家庭、よい家庭、よい家庭、よいませ かと思います。私は明るくない家けんかばかりしているんじゃない たと思います。 ません。私の 家

・ 1こととか、今日あったことを話し合うのが楽しみんやお母さんが帰ってくると、元んやお母さんが帰ってくると、元気よく「お帰りなさい」と言って 母さんが帰ってくるのが楽しみでっています。私は、お父さんやおビを見たり、本を読んだりしてまさんとお母さんが帰るまで、テレ なで学校であったこととか、今日す。どうしてかというと、夜みん

と、

なんかへんな気分になり 毎日ニコニコしてい

ま な ま

私も、

いさつを元気といってれから、あうと思っています。それから、あ

あ

いさつを元気よくやります。

事をしたり、夕ご飯のじゅ

んび

お父さんとお母さんが帰っ

私の家は、おばあちゃんは畑

もんで。」と言います。私は「うん、は私に「こずえ、ちょっとかたを ぼ

広

ふうをしているからだと思い

ます。

ます。

私とおばあちゃんは、

お父

んは、

まで仕事に行っています。

田

小学校四

大河津まで仕事に行って1事に行っています。お母

は私に「こずえ、ちょっとかたをて、ご飯を食べたあと、お父さん

۲

ず

え

おで

家ぞくみんなが明るくなるく

えがおじゃない時もありますが、います。たまにけんかをすると、まず、みんながいつもえがおで

ほとんどの日はニコニコして

63

報

私

の家は、

明るい家です。

わ

L

明る

家庭

そして会社から帰ってきたら、 にしてあげなければいけないなあ。

んどうがある日

つもおく

してくれます。

おかあさんを大切

ら夕食を家ぞくいっしょに食べる三回夜おそく帰ってきます。だかの六人です。父は、しごとで週にとおじいさんとおばあさんとぼくとおじい、家ぞくは、父と母と妹ぼくの、家 ことがあんまりありませ みん

土曜日は、

島田小学校五年 家ぞ

かありません。なで食べられる日は、 週に三日

は、ぼくが学校でならった三色野しい料理がならんでいます。その日となりました。 ぼくが学校でならった三色野 父が休みだったので

久 信 司

できるよー」と言ってぼくが切りと、言いましたが、でも「ぼくが野菜を切っているときに父なにこまかく切るんじゃねえれや」なんにか野菜を切っているときに父が来て、「おれが切ってやる。そんが野菜を切っていると ためる

た。

す。あせがでてきます。ぼくもあす。みんないっしょうけんめいでさんは、大こんをなわでしばりまこんのどろをおとします。おばあ

せす。す。

あせがでてきます。

だが

祖母で下の方をかき上ずようのではないかというので、ぼのではないかというので、ぼってはないかというので、ぼってはないかというので、ぼってはないがというので、ぼってはないがある。

火は勢いよく燃えて調子が

部

で三斗作る計画である。

が味をつけてやる」と言ったのでたのみました。ぼくは、心の中でした。いよいよできあがり大きなした。いよいよがきあがり大きないれいためをいれました。色がと野菜いためをいれました。色がとってもきれいでとてもおいしそうにできましたが、父がちょっとこ 63

> た。 βでてやった

こわ

のでおそるおそるやり

まし

ではうそを言ってくれるにはからすぎまり

こってくれ

いるみたいでした。母はおいて

の中

父がしごとなので家ぞむことがありません。

曜日

は

おやつは、

じゃが

もの

あさんのく

つしたをか

2

来ました とおい

を見るとぼく

はとても

た。

そのく

0

したをは

67 67

いて

7 ま ぎました。

油が

とぶ

そこでまた父が来て、

「お

の家では、みんながいっしょに休 り皿をだしてやったりします。 が、ぼくはすきです。もっといろ が、ぼくはすきです。もっといろ が、ぼくはすきです。もっといろ が、ぼくはすきです。もっといろ

にぼくいろ は はすきです。

冬休みはいったることがありた で一日中 があり たりしてくれます。だから冬日中ぼくたちとあそんだり話ります。冬は外仕事がないの

っしょにでかけることりませんが、夏休みと 、ででかけ b

くっておいてくれます。いちばん学校から帰ってくるとおやつをつも家にいます。だからぼくたちがもないのでいつ

次におじ いい妹でよ がしいおや 妹は、ぼくよー: しいおやつがあります。 しいおやっかあります。 んかをしてい ぼくより二つ下です かにもいろ 7 ろお B かい

きもちが

んます。

かをしたりそんな毎日ですがとてなでたのしんだりわらったりけんこれがぼくの家ぞくです。みん

もたの

しいです。

妹も この間分水のパコに行くときにぼ ときどきこずかい いさんとおば をく あさ 、れます。

力がいる。だから、みんなで交代簡単なようで、回すのになかなかのように細くつぶれて出てくる。 すと前の方から、そばか、うどん味がお金をだしあっておじいさん妹がお金をだしあっておじいさんくと妹は千円づつおじいさん 回すのになかなか みんなで交代

きあげ つめの たせ 仕 あ てくれと言ったので、母はさっそ上の姉が、あとから来て、やらせいう昔からの言い伝えがあるぞ。 「この仕事をする時、しりして回す。祖母が言った 人がやると、 祖母が言った。 みそがまずくなると

0

重た

で

昨 ある。

年まで、

気にも

止

めなかっ

た

からおいし

しいみそになるんだそうすると、発こうしてそれなわけにはいかないが、

笑顔の家庭によい子が育つ

ると仕事は終わりである。よくかきまぜて、おけの中

おけの中に入れ つぶした大豆を

まだ、

ぐ食べるわけにはいかない

こうじと塩と、つと言ったので大笑い

になった。

0

っち、

きっとう

ら、きっとうまいみそになると思りも、家族全員で作ったみそだかしい仕事のような気がした。何よこの仕事のような気がした。何よ

事が終わった。 機械の上の方に入れる。そして、である。煮えて、まだ熱い大豆を次は、機械に入れてつぶす仕事 がふき出してきた。、だんだんふっとうるがわる交代でかき いっ たぞ。 まずー してきて

60

ゃんと、ぼくの六人です。おじいさうさんと、おかあさんと、おにいちおじいさんと、おばあさんと、おと じばく

ぼ

0

うちは六

人家ぞくです。

お ろ

"

で、

はたけにい

けます。

せん。ぼくはびょうきではないのます。だから、はたけにはています。テレビもみていんは、びょうきです。 へやのベッ のま

け

おかあさんと、おとうさんと、おばぼくたちは、はたけにいきました。十一月二十一日の日よう日に、 おば

がやると、みそがまずく 桐島小学校一 ,くなるぞ。」

なかったかな、としんぱいしましぼくは、おとうさん、手がいたくうさん、手がいたく た。 \$ ます。 ま おとうさんの手はなんともあったかな、としんぱいしまし せんでした。 どんどんさ おもくないのかな。お か をくだっ T

おばあさんが、川の中で大こんをあらいました。どろのついた大このでおわるまで、ぼくとおかあさんは、自ぜんかがくはくぶつかんでいろいろなものを見ました。ぼくのいちばんおもしろかったのは、プラネタリュウムときょうりゅうのほねがあったところです。ドームの中ではいすにこしかけてみました。星がドームいっぱいにひろがって、すごくきれいでした。そ おどうさんと、おとうさんと、 お か

クの上でみていました。ぼくは大こんは、みるみるうちに大こんは、みるみるうちにんをあらいました。どろの も、つやつやした白いぼくはすこしつかれ かえってきました。 こんをトラックのう みるみるうちに白く どろの ,しろにつんで そして・ つい で ッき

車にのって、さどきなんだかとてもいい気 2 ると、 う n しくなってきました。 い大こんを 2

車にのって、さどきせんのりばにいきました。その日はちょうどだいふうで風がつよかったので船がつまかったので船がつまかったので船がったので、デパートでおもちゃかったので、デパートでおもちゃかったので、デパートでおもちゃかったので、デパートでおもちゃかったりで イルにのっていきました。りばにいきました。ジェットフったけどもう一ど、さどきせん 気分でした。 オのあ

仕れ朝 事て食 にいが たのである。 一月の家庭 田小学校六 りかかることになったりかかることになった。お茶のあと、いよい

1

0)

今日は家族の ろっ とんどな 方が 家庭の日とい というのも、 いない日もめず 日ぼ母ばくの 1+ れども、 な くの家の日曜日は、父のと、二人の姉の七人でもと、二人の姉の七人でも の家の 何かをするということは ほとんどで、 いと思っている。だから、のも、仕事のせいだから仕 今日だけ 全員です っても家族全員がそ らしくない。それ しかも、 しかも、 しある、 はちがう。 る仕事が待 だから、 母いるがな II るのだと教えてくれた。斗につき、水一斗一升のとから始まる。家の人は

大豆を入れまきを燃やして煮るこ

、水一斗一升の割合で煮まる。家の人は、大豆一

今年は全

大きなかまの中に、

よく洗った。

いがま晴

取り る。

ってをす 「家庭の日 日は特別ちがっているように思てすることはなかった。だからいることだが、家族全員がそろいるだが。」みそ作りは、毎年やっするぞ。」みそ作りは、毎年やっ 2 んなで 毎年やっ せたくないと思った。みんなでかくは初めて作るみそだから失敗さくと祖母で下の方をかき上げよういるのではないかというので、ぼいるのではないかというので、ぼ

あさんと、ぼくの四人でいきました。おにいちゃんはいきませんでいきました。ぼくとおとうさんでいきました。ぼくとおとうさんとおばあさんの三人です。おかあさんはバイクにのっていきました。はたけには、大こんがいっぱいありました。大きいのや小さいのやありました。

٤

ろをかりて、大こんをひったな大こんがいっぱいあり っとぬけました。大きなした。大きなした。大きなし ました。 大きな大こんなので、 っぱい あり

けました。ぼくは、つかれっぱります。大こんは、やいっしょうけんめい力をい いっしょうナー、はないものもあります。ぼ 2ら手ぶく っぱり れや いぼか ま

大こんがいっぱいたまったので、

n

をかきました。

おとうさ んとお かあさ んは、

大こんをいっぱいつんでもへいきした。おとうさんは力もちです。じめました。ぼくもついていきまおとうさんが一りん車ではこびは

大すきなおとうさ 小学校二年 部

りょこうにいくなんてことはありりょこうにいくなんてことがあります。友だちは学校の長い休みにどす。友だちは学校の長い休みにどしごとがいそがしいからどこかへ

L 今 V

れます。そんなときはとてもうれはつごうをつけてつれていってくません。でもたまに、おとうさん です。

う か に さ たいがたでしず しごとが あった たう

かえにきゃったこ、

さました。 さました。 ばい ばい ばい ばい

3

がそ

報

3

か

あさんの二人で

わ

の家のしごとは、

たてぐ

やで

じいさん、おばあさんです。

L

ぼぼくく

٤

おとうさん、 ちは五人家族です。

おかあさ

のう

広

もやっています。+

た。で

いでずっとねて

まえはおじいさん

ってからは、二か

43

ます。

楽 し ぼ

お父さ 0 四人家族で n 声 ます。 を聞くとす お父さんも妹も 5

は家でしごとをしているのでかなゃや工場に行くけれど、ぼくの家おとうさんやおかあさんはかいし

家 な

す。

ぼ

0

家には、

42

つ

\$

わ らい

かい

らず二人とも家にいます。

あり

朝

起きるとお母さ

いつも

つも

わら

0

学校から、

かえって「ただ

42

やや工場こうした

なかいし

ん、ぼ

してぼく

2 くの

と妹

じをしています。

ごはんや、 よそのう

そう

もかわいいです。
ています。そんな妹がぼ
ています。そんな妹がぼ コなは、

「うれしい」と思います。ってきます。そんな時、ぼくはというとお母さんのへんじがから キャー

はか

言ってくれます。おはよう」

ら気げ

んがわるくて

ぼくが、

43

と「は、 言お、

小学校三年 きりした気分にな

日 wったりしてみんなをわらわせい、家中の、人気ものでいつもは、家中の、人気ものでいつもは、家中の、人気ものでいつもない。 ひんだん おんだん かんしょう いんしょう はん ます。とくに今三歳の が始まり みんな、 ぼくはとて え顔で

島

で、いつもじょうだんを言ったりだくが何かを話しかけると、しゃます。昼ま、お父さんとぼくがいます。昼ま、お母さんと妹は二人だけない時、お母さんと妹は二人だけない時、お母さんとないは、学校からない時、お母さんと妹は二人だけない時、お母さんと妹は二人だけない時、お母さんと妹は二人だけないちゃんお帰り。 お母さ ってくるとう すったりしてわらわせてくれが何かを話しかけると しいつもじ んも、 とてもひ ŧ

と言ってと言って ま to かえて 田て大きな声で い音がするとみ・ に、夕方お父さ・ いんが帰ってき

と言って んは、 酒を飲むととても 「ただい んを食べなが 話します。 う わらっ ま。 れしそう あげ ます。 お父さんは、いみんな一日のこ 楽しくなり ます。 タご お父さ がみま おこは

9。それは、日曜とくに土曜日の

曜の日

は、

楽し

この社会あなたの税が生きている

んなに早

いつもそう言います。に早く起きられるのだ

だよ。

す。そういう予想もつかないいと思う所に当たることもあ父さんが投げて、ぼくが一番

「自分の好きでやるのだから、

あ

ぼくが一番い

くが一番いた 反対に、お ボールが当た

てくれます。

が父さんは、

ひまな

あるの

のでキャッチボールをついう予想もつかない

いこと あり

うくて

てやめられない

れます。お父さんがボー!、ぼくとキャッチボールな父さんは、家にいて、ひも

を を

L

のです。

るとお

投げると、

他

お父さ

んが家にい

る時、

思

と音をたてて

くるよう

な

0)

で

どうして勝てないのか不思議だし、父さんが勝っています。ぼくは、は二回しかありません。あとはおます。今までに、ぼくが勝ったのます。今までに、ぼくが勝ったの

起きるの

お母さんは、

起きて、

か不思議に思っています。

ることがあるのです。反対が一番いたがる所にボールぼくが、球を投げると、い

をやりに行く

うでない時は、おそくく時だけあんなに早く いぼくは、なぜ、野球

が一番いたが、球なが一番いたが

しろいことがあります。

お父さん

なのです。

起きる

ともう

十時三十分く

れし

い気持ちになります。 をしたんだと心の中で思い

ールをしていると、

なぜ、

らキャッチボー

やらない

で、

朝は、

ねぼうを

ボ

野

球を

お父さんが

、はお父さんとキャッ

ッチた

ただ、タ

野球場に出ない時でも、

かけ

して、キ

・ッチボ

iv

が終って、

くれるお父 くれたり、 こういう

aお父さんが大好きたり、どこかへつれていういろいろなこ

けんく 「お父さんがんばれ がんばれ

い気持ちになり

しんぱ

冬 0

て、キャッチボールの終りの方でいへんいたい思いをします。そしールを強く指に当てたりして、た

ぼくをすこし遠くへ行かせて、ボおもしろいことをします。それは、

いた紙

らったク

を、お母さんが見ていたレープの材料と作り方を

勢とこ屋のおばさんから教えて

と言ってとこと

とこ屋さんの

所

To

Vi

ープを作ることになり

きした。

加 to

キの変わりに弟の希望す

るク

「奈緒子

とこ

屋含

んちに行っ

きて。

ので、

五日

7

元歳になり

モー月二十

が

それか

らちょっとして、

お

母

島

小学校四

弟の和昭

弟の

誕生日

ラ

らです。 うじおせんたくをしていそがしそ母さん は日曜日も 休めず、おそ す。お父さんはプロレスをやく終ってみんなで、遊べるか。そうするとお母さんの仕事 おふろそうじをしてやりだから、ぼくは日曜日に

と言ってわざっ くなったね。 くなったね。 から、 んは、 すごく力が強

あ

で そばで、見ているな

つもより

べは、いつもより 楽しく遊びます。 楽しくだ。ゲー・イズをしたり、ティ いっしょに、ゲームないそがしいのをわすれ 日曜ヨうしたり、ク るお母さ れてみんなで

おり 0 2

母さんは、 43 早くごちそう

と妹といっしょお父さんは、 遊んでく 大きいの で、

日曜

H

0

朝は、

n

さす。でも、かんしくていつ!

目がさめます。

休みで

しょに遊べるからです。

たり、

ドミント

ンを

やっ

たり

そ

んな大きくやさ

きです。

、まだまだかないません。で好といっしょにかかっていっお父さんは、大きいので、ほ っぽく

どを大きなふくろに入れてわたしれたふくろ、バニラエッセンスないなもの、クレープを七、八枚入ぼりやハンドミキサーやヘラみた - プを七、八女・キサーやヘラみ 横

方へ

「奈緒子ちゃんら、あっ、道具面 りに来たんだ。ちょっと来て。 りに来たんだ。ちょっと来て。 と言ったので行ってみたらクレー でを焼いているところでした。 「わあっ、一枚ちょうだい。」 と聞いたら、

べながら見ていると、クリームし何か引っぱり出しているので、食と言いながら戸だなからガサゴソ ム、ゴし食ソ

で、う 毎週、

とか、たので、

ムしぼる。

母さり

んに言

まし

と言

、弟の和昭が、

3

と言って、牛乳「さあて、クレ

クレープ作るぞ!』タ方、お母さんが、

と言

ました。

とわたしが聞いたら 「お母さん、今日

7

ープ作る

0

「そうだよ。」

「そのふくろの中に何があるんだ。おばあさんが、断歩道をわたって店の方へ行くと断かが さんはまだ油もひと言っておくの方 が ん、 と言うのでわたしは、 あるの。 こん中はク ていません。 ープ作 :る道具

んも、 は、ジュースで、お父さんのお酒で、 きなも 「また、月曜日から って は、「明日からま のを作ってく かんぱ ま が ます。んば ます。

思うけど、日曜日だっ とすことぼく だった でも、 たらい かり また今度の日間いいのになあ。」 た学校

みました。 枚目 | 二枚目は、ちょ ちょ 上手 0 にでき ぎで

しそう

らし。

ちょ

0

が、

となめ

クリ ムをあわ立て あ b

うを食べました。「和昭おめでい

お祝いる

りでなかなかうまく 母さんに言う

ました。

2

味が

よくてお

いなと思

いいる

これ、分かった。」 と言ってクリーム としまい さん かかった。」 「ガチャ、ゲ 「うん、分かっと言ったので、 ていたら、

ぼくたち三人 ta

か。 曜

くなりすぎた物もありました。後はだいたい同じです。でも いるところを見 立ててい

と和昭が止

めまし

た。

が

部

で

あぶないよ あるきながらのふざけっこ

「だめらよ。」

と言う

0

した。中味は桃です。そして、クレープが

食事の

めでとう。

ガチャ。一音がす るば

クレープを焼いてンドミキサーを出 「おいし クリ

と言ってし のう うちです。こんな楽しいぼくと思います。こんな楽しいぼく て上手 ムができると洋昭

るんだて にやってく れま

して、さっそくクレームしぼりやハンド ームしぼりやハンドミキサーを出ふくろごとお母さんに見せてクリ

あつくなり た。 クレープを作って

きませ

プは作

るの

を見て た。 って

0) んの のごち

も楽

クレ

母

お

お父さん は草野が 球をやっ 7

大

桐島小学校五

朝はとても早く、 六時ごろ 夕

出かけて、 球 か方 るら帰五 一時ごろになる

んらら

中から魚がとびだすときもありまジャン、ジャンつると、バケツのります。バケツをもっていって、をつり、大きいのはお父さんがつ

弟です。 心います。 うま寒い へがいたらい お父さんやお母さんの とい 寒い部屋のこたつ 家に一番早く帰るのは、 たらいいなあ」とけるのも、弟です 学校か って B いなあ」とい 「お かえり。 やスト 0 家

きなのです。
お母さんは、建設会社に勤めています。お父さんは、郵便局に勤めています。手紙やハガキを、暑めています。手紙やハガキを、暑がイクに乗って風にあたって涼しいかもしれませんが、これから冬になると雪も降ってきびしくなりになると雪も降ってきびしくなり お父さん います。 をして、 そんな時、「寒いだろうなあ」と思 父さんを見ると、かぜを入バイクに乗って風を切ってます。歩いていても塞いの いるお父さんを時々見かけます。 て、赤いバイクに乗って配っ。アノラックを着て手ぶくろ。郵便を配るのも大変になり 寒い日も毎日休まず配らな ます。手紙やハガキを、暑 ます。手紙やハガキを、暑 ているかなか

方向をかえて、

す。その練習はたいへて、慣れてくるまでそ、次には、上に投げるす。そして、すこし慣

行きます。 しても、 もつれて もつれて

近くにある島崎川によく

そこでつれるものは小

ると、 t

をさ

ます。

今度こそお父さんに勝とうと思っています。しかし、たとえぼくがしょうぎに負けてくやしい思いをしても、ぼくはしょうぎの強いお父さんをそんけいしてしまいます。それから、おとうさんはつりにもつれていってくれます。つい

ル

をゆるく上に投げて、

ダッシ

んきついので、

ポカポカとほてっています。そしんきついので、それが終ると体が

なっているので

と手足がガクガクに

るのです。

してか、ぼくが、ほととに、ぼくとお父さん

とんど、小魚んの体に比例

私たちも

って

れる

い、ぼくとお父さんのは

お父 です。 です。 そして、ほ

くたち

0

ため

ıέ

戸をかけてやい

た

って、「ただ 冬いが 小学校六

だといって一年に一回もら昨年の冬、かぜをひいた かぜをひくとすぐ熱を出すお母さんはそんな時、「おな 便局の薬箱から、 と心配そうに言 飲んで、「だいじょうぶだて。」な 母さんはそんな時、「お父さんは言って早くねてしまいました。 かぜをひいたみた います。 かぜ薬を出して らえる郵 6

をもらって休んでいい日のこというものがあることです。こというものがあることです。こ というもとか目が とは ぜをひ ぜをひいても、立っていられないないとダメです。お父さんは、かれかにたのんで交たいしてもらわ な る あんまり使わな ので、配達の 郵便局は何日 痛か 、急に休むといっても、の仕事は、人様の手紙な がかすむとかいう特別なこ 、初めて知ったのは、いと休みません。私が ませんが、 私が四年生の いと思います。 なの お父さんは か聞い こか、給料 にす。年休 にす。年休 へ、行私 紙を配 たこ

字

八時半出られないんだけどさ、一もしもし、おれらろもさ。今日四ました。私が朝ねていると、「あ 時間くらい がし 何か かお父さんに悪いなあという気』という声がします。その時は間くらいかわってくんねえかな まし 今日 あ 朝

そんな時「なにいってい事のことなどでぐちをい はいいません。よくお母 ても終ってかった。野球をする 球でした。 ぜあまり うな日曜はあまり うような、 いい気分で歌など歌って という顔をして聞いてい キやアイスを買ってきてくれ 日曜日になると前まで お父さんは、 します。 すごく気分 言 で歌など歌って帰ってきてからお酒を飲みます。をすると、勝っても負け 家庭サ です lわな からよその いんだろう あり 0 お母さんはこ VI ぜ ビスというよ いうけ 41 るんだ。 日は、 は必ず ます。 せ 家で んで と考え ちなど れど 野のま 5 63 な 仕

たり

毎日が防火デーです ぼくの家!

れて

いるお父さ

あとの団

らんの

それは夕飯 時です。

やその

時があります。これなります。これ違う事をし

全部の心が一つになるをしているけど、一日

私と父、弟と父などです頭の回転も早いです。さか子は関係ありません。

りません。

0

家族は六人。

昼間は、

です。

この時ばかり

親

ーそ H る

ない

は、

よく長岡や

お父さんが役員でした。という行事があります。 役員の: 家族旅行

、分水、 だけ気を使って大変なのか、お父時は、放送をかけてもらうなど大時は、放送をかけてもらうなど大時は、放送をかけてもらうなど大時は、放送をかけてもらうなど大いそがしでした。役員の人がどれいそがしでした。 事は大変だと思いなので、お昼になので、お昼になって終まって終 -スでがまんしていいで、お昼にちょっ. むのですが、今年は役員まって後で男の人たちは 43 いました。 よが、 とあとは 旅行

ような気がします。 お父さんの仕事には

道路もこおり、すべり易くなりまないと私たちも困ってしまいます。これからは、雪がたくさん降ってもらわってしまいます。

危険なこと

北辰

中

学校

私と父、弟と父などです。他の、私と父、弟と父などです。他の、はお客さんです。話を聞いて笑っているばかりです。私と父の場合は、二人とも欠点はあるんだけどないような、ちょっとした優越感を持ちます。ジョークでやっているのにとっても必死です。たまには、腕ずもうで決着をつける時もは、腕ずもうで決着をつける時もは、腕ずもうで決着をつける時もは、腕ずもうで決着をつける時もは、腕ずもうで決着をつける時もないような、およいしました。私は、あります。私から、やろうと言う時がほとんどだけど、この前は父の方から言いだしました。私は、の方から言いだしました。私は、 主として、 ないくらいです。ないくらいです。ないくらいです。相手にならないません。相手にならしてもかないません。相手にならしてもかないません。相手にならしてもかないません。相手にならないくらいです。

弟と父の場合は、父がなにか弟にいいつけると、弟はぶつぶついにいいつけると、弟はぶつぶついの顔をなぜるんです。大きな手のの顔をなぜるんです。大きな手が、弟のないはいいではないがあればない。

さんは正月に年賀ハガキを配るのす。気をつけてほしいと思います。

さんの姿を見ていて少 しわか 0

とです。せっかくのか元旦でさえ休みがれ っせって

います。でも、 のお正月なの

と思います。

きたいと思 りは若いは が好き きです。で 家族と 父のことをよくに住みます。だか、 その証拠にいます。 よく知ってお まだ、

のに頭は、 私は

に……と思ってしまいます。でも、もし元旦に郵便局の人が休んだらもし元旦に郵便局の人が休んだらどうなるのだろう。考えてみるとどうなるのだって、正月ぐらいはのお父さんだって、正月ぐらいはのんびりしてこたつに入ってテレビでも見たいにちがいないのです。これからむかえる正月、がんばってロレス開始です。

へがキを配っ... 私も六年生で、勉強もいそカー では児童会の役員で帰りがおそい こともたびたびです。でも、でき こともたびたびです。でも、でき

※ Man の主となる父はとてもおもしろいです。私、弟、父と三人でプロレスをしたこともあります。なにか一つの物について、六す。なにか一つの物について、六はなれません。 う もの は、 共同でい 0 みんなの願いは、今年の七夕の時、おじいちゃんから竹を切って時、おじいちゃんから竹を切って時、おじいちれることといえば、みんな願っていることといえば、みんな願っていることだと思います。 いっしょにいられることだと思います。 いっしょにいるという、この三つのりょにいるという、この三つのりよにいるという、この三つのりよにいるという、この三つのりよい、家庭内暴力といったケンあれば、家庭内暴力といったケンあれば、家庭内暴力といったケンあれば、家庭内暴力といったケンカが、おこらないですむと思います。 いつまでも、今のようなこと

赤なのにどうして渡るの お母さん

きです。アルコー、 です。おんちだけどカラ 黒い毛、白 1労した 63 三十 毛、

負け

ないくらいの、立派な家族に

な 2 たら

13

いなあと思

43 ます。

公

に気をつけてどこの家の家族にもす。いつまでも、今のようなこと

大好きです。

北辰中学校二年

一家の収入源である父は、知力、かりである。家庭の大黒柱であり、かりである。家庭の大黒柱であり、かりである。家庭の大黒柱であり、がりである。父は今年で、四十五歳だがである。父は今年で、四十五歳だが家は、父、母、祖母、姉、 姉、ト



こんな時に、

必ずやるのが口げ

ぐたおします。でも、私は負ける私なんかへのカッパみたいに、す父は、力仕事をするだけあって

我

は、ず

で、とてり、しょ…ないな、おおすいぶん迷惑をかけてしまう。

てくれる。特に、朝起こされる時やさしく、いろいろな面で協力

ることもあるが、ふだんはしたりするとひどく叱られ

物であしく、や

める。母は、少々おねの出来ない。

尊敬すべき

しく、やさしく、おもしろく体力ともに抜群で、それで

きしろく、これでいて、厳

確すさい な言い できい 末って く大きな存在だといかけることは、早い分けることは、早 きな存在だということはけることは、最近の私にけることは、最近の私にとっては

野球の知識は、兄から得たものである。そして、家庭における自分は、笑いの中心であろう。家族の目らんの時などは、いろいろとおもしろいことを言ったり、やったの自分であるように思える。していて、明るく、家の人に迷惑かけていると自分は、野球をやっていて、明るく、家族円満であるような気がする。いつまでもこのような気がする。いつまでもこのような気がする。いつまでもこのような気がする。いつまでもこのような気がする。いつまでもこのような気がする。いつまでもこのような気がする。いつまでもこのような気がする。いつまでもこのような気がする。いつまでもこのような気がする。いつまでもこのような気がする。いっまでもこのようなりしたそうだ。このように、と自分もその特徴を受けついる。小さい。父は、若いころから、野球をやっていたため、見大会に出場には自信がある」と言っている。小さいは自信がある」と言っている。小さいが遅いという重労働に、若いころから、野球やの野球である。次は、若いころから、野球やつまが遅いという重労働に、ころから、野球やつまでも、県大会へでも、対し、大会に出場である。と言っている。から、野球やため、今でも、対し、、表には自信がある」と言っている。のように、その他のあらゆる、スポーツをやっていたため、兄も耐えて行けるのは、若いころから、野球やため、見もでは、まないとは、まないとは、このように、対している。

本の子のせいか、小さい頃から できたように思います。今までは ただかわいがってくれるから父の ことが好きだと思ってきました。 けれども私ももう中三です。自分 の思うことを主張したりもできる ようになり、父の好きなところ、 嫌いなところが、はっきりと頭の 中で区別されるようになりました。 くの短所……これは父の短所と 言うより私の嫌いなところと言っ ただ大声でワーワー怒鳴っている ただ大声でワーワー怒鳴っている ただ大声です。全体的に少しわが

ていいほど野球に関する話雑談の内容はほとんど全部、男同士ということからだ

会を毎年楽しみにしている兄は、今度は、自分が大会に出場出来るようにがんばってほしい。父は、アンである。だから、巨人の勝った日はとても気げんがいい。それた日はとても気だんがら、巨人の勝った日はとても気がら、 一次の は、
この対に、自分は、
なが好きで、アンチ巨人である。

の熱た

を体を鍛えて来たたまものだろう。 ら体を鍛えて来たたまものだろう。 には、前にも書いたように高校の で出場したそうだ。「二回戦では で出場したそうだ。「二回戦では で出場したそうだ。「二回戦では で出場したそうだ。「二回戦では

家であってほしい。なると春の来るのをなると春の来るのをある。だから、シャである。だから、シャである。 はしい明 るのを今か今かと待ら、シーズンオフにら、シーズンオフに スポー ·y

あります。おかずの味などにはす あります。おかずの味などにはす 見が通らないと気にいらないみたいで、最後まで押し通してしまい ます。その反面また、いい所も数 ます。その反面また、いい所も数 さきれないほどあります。なんせ ちょっぴり淋しがりやで子供思いです。今年から下の姉が東京に就です。今年から下の姉が東京に就です。今年から下の姉が東京に就 なくてもいいのにと思うけれど、 なくてもいいのにと思うけれど、 なくてもいいのにと思うけれど、 なくてもいいのにと思うけれど、 なんてもいいのにと思うけれど、 なんてもいいのにと思うけれど、 なんです。父のやさしさなんだろうな と思えるようになってきました。 と思えるようになってきました。 ながから父は父なりにすごく淋しいんだろうと思います。そういうことは十分わかっているつもりです。父の長所、短所をほとんど 北辰中学校三年

も知りました。……。 今後も父の長所、短所がわかっ 今後も父の長所、短所がわかっ そしてもっと父との交流を深め、 そしてもっと父との交流を深め、 今以上に父のことを知っていきた いと思います。 少し、いやすごく太っている父、 かと思います。 かし、いやすごく太っている父、 かまり健康ではないのにお酒が好きで、飲む度、私達家族が心配し ていることも知らないで、いい気 なもんだとも思います。 私の成長をずっと見てきた父、 と と と と いっこと で れだけ大きな存在かということ なくて、父を本当に理解できるよって始めて単に父を好き嫌いでは なくて、父を本当に理解できるようになりました。父は私にとって は かかったようなふりをしている娘

私をどのように見 から見た父 いつも思 ぱりわに見て、 理解して ます。ないがしてい

教育委員会

子でスポーツを!!





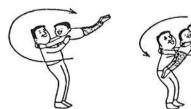
昨年11月末「親と子の体力づくり講習会」を開催しま したところ70名を越える多数の参加をいただきまし た。講師の先生を中心に親ごさんと子供さん達 と体力づくりの実技運動を通して楽し く、意義のある一日を過ごしまし

> な子供です。生活の中で簡単 できる運動を楽しくやらせ、子供の身

スポーツは、グランドや体育館でなくても、身近かな所 で、いつでも気軽にできるものです。 そんな気楽さであなたの家 族に、親子で楽しむスポーツメニューをそろえてみました。晴れた日は屋外 で、荒れた日には室内で、できるものから始めてみましょう。

●家の中や庭先で

メリーゴーランド



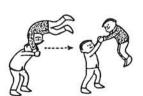








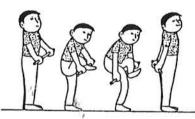






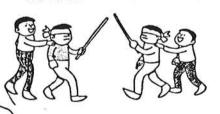
肩のぼり

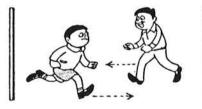


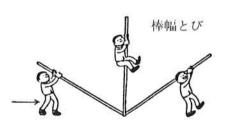




新聞紙剣法(後ろのアドバイスが決めてです)





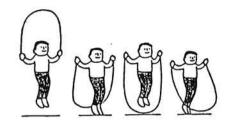


運動能力と知能の関係は

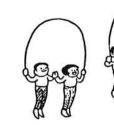
運動ばかりしていて勉強をしなければ、頭が悪くなるのは当然です。反対に、全く運動をせ ず筋肉が衰えると、脳細胞もだめになっていきます。昔から「よく学び、よく遊べ」と言うよ うに勉強と運動の時間を上手に組み合わせて行うのが、頭の働きを最高によくすることになり ます。少々の運動で眠くなるような体力不足では、頭の働きもだめになります。

なわとび

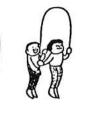
受け渡し跳び





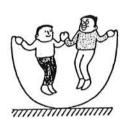


(1人で回して)



(相手が回して)







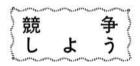


(大なわを跳ぼう)



運動するときには、 この点にも気をつけよう。

運動の開始はなるべく暖いときに始め よう。季節、天候、気温、風の状況によ り、服装にも十分留意して実施しよう。 必らず時計を用意して、運動量を調節し よう。









腕立て立ち上り(早くできますか)





尺取り虫













(片足を後ろに)





バランス 立ち上り (片足前に)

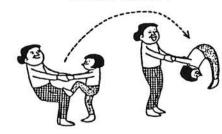




晴れた日には、戸外で

子供は風の子、太陽の子です。晴れた日は 戸外で積極的に遊ぶ子供にしましょう。1日 10分は子供と遊びましょう。子供の冒険心を 満足させてやろう。

回転遊び(後回り)



跳び越し遊び

(片ひざを越えて)

(両手を越えて)

(頭を越えて)





(歌を歌ってり) ズムを合わせ)



みんなでつながり片足跳びを

○たくましい生活力を培う。 ○生活の知恵を獲得する。

○温い人間関係を造り上げる。 ○創造する喜びを育てる。

子供の遊びは…





●庭先きや戸外の広場で

組 遊 び

相撲









腰をおろしてロシアダンス

(飛び上がり片足を交互に前へ出す)



2人でケンケン



脚でジャンケン





(パアー)

(前後に3歩・左右に3歩)





運動ぎらいの子供にするのは親の責任です。

「三つ子の魂百までも」のたとえのように幼児教育が叫ばれ るのは、生活環境が子供の性格形成に大きな影響を与えるから です。親が運動ぎらいでは、子供もそのような環境にならされ てしまいます。子供を子供らしく育てるのは親の責任です。

4月24日

巽

投票日 決まり が

4月10日

県議会議員選挙

10,000 ㎡以上の土地売買は 届け出が必要です!



国土利用計画法 (昭和49年法律第92号) は、今か ら約10年ほど前に問題となった土地の買占めや、地 価の暴騰による国土利用の混乱を防ぐために制定さ れた法律で、これにより和島村では、1万㎡以上の 土地の取引をしようとするときは、契約の6週間前 までに村長を経由して県知事に届け出ることが必要 です。

届け出を受けた知事は、取引価格と利用目的につ いて審査をし、不適正と認めるときは、取引の中止 又は変更を勧告することがあります。

また、届け出をしないで取り引きをしたり、偽り の届け出をすると6ヵ月以下の懲役または30万円以 下の罰金に処せられることがあります。

なお、詳しいことは、役場企画課へお問い合わせ 下さい。



確定 申 申告は、二月十六日 始まります。 昭和五十七年分の所得税の確定 申告期限は三月 告 ま ŋ ま 五日で から受付け す

0

所

得税

0

なかったり、 大変混雑し、落ち 確定申告はできるだけ早 贈与税の なことになり · 長時間お待ちいただ、落ち着いて相談でき くださ 申告 かねま 月 せん 0

> 児童手当支払 月

○支給期間 指定金融機関の口 込みます 昭和58年 民税の課税が 支給対象児童 和 57 額 10月 五千 当 0

特例給付 以下 の方は 該当者は、 1月分まで 七千円 座 均等割の人に 生へ次の 分から

0支

五日



2月の心配ごと相談

日時…5日、15日、25日 午前9時から午後3時ま で(5日は正午まで)

場所…福祉センター相談室 内容…生活相談·医療相談·家 事相談・児童相談・年金 ·身障相談 · 職業相談 · その他なんでも

新潟県交通災害共済組合見舞金

金 額	度	0)	害	災		級	等
1,000,000円			合	亡した場	3	笋級	1 =
700,000円	1級各号に	等級区		賠責施行 げる傷害	1.6		2 =
150,000円	、かつ、入院 以上のもの					穿級	3 4
120,000円	、かつ、入院 以上のもの					穿級	4 4
100,000円	、かつ、入院 以上のもの					 	5 4
80,000円	、かつ、入院 以上のもの				100	幹級	6 等
60,000円	、かつ、入院の			療を要し 院の実治	100	 争級	7 ≒
40,000円	、かつ、入院の			療を要し 院の実治		 穿級	8 역
20,000円	のもの	数7日	実治療	院通院の	7	 手級	9 4

1日1円の 交通災害共済に 加入を!!

新潟県交通災害共済組合が昭和43年に発足してか ら今年で14年目になりました。

この間加入会員の数は年々増え続けて、昭和57年 度は県民245万人のうち169万人余の方々が加入され

また、交通事故に遭われた方も多く、組合が発足 してから今までに38億円を超える見舞金が支払われ ております。

いつ不幸な交通事故に遭うかわかりません。

昭和58年度は、家族そろって交通災害共済に加入 いたしましょう。

いま加入している人も3月31日で共済期間が終り ますので継続のための加入申し込みを3月31日まで にしていただくことになります。

加入や見舞金請求手続き等詳細については、お気 軽に役場企画課までおたずねください。



おかあさん

わすれちゃダメだよ! 一保健衛生行事—(2月)

			-	The state of the s						
月	日	曜	種	目	対	象	時	間	場	所
2	9	水	妊 婦	検診	妊:	婦	午後1~2	時30分 時	福祉センター	
	16	水	乳児	検診	乳	児		時30分 時30分	,	,
	17	木	1.6ヵ月	児検診	個人通知の	あった幼児	午後1~3	時30分 時	,	,

● 60 大正 12 ・ 1 生まれ ・ 2 ・ 2 ・ 2 ・ 3 ◎6歳になる人 大正7・ 2月中に 老齢年金を請求 生ま 2 2 大正12 大正7

国

民

年

あ

◇給与 初任給月額九六、二○○円◇各種の手当 賞与は年間三回。(三月○・五ヵ月分、六月一・九ヵ月分、十二月二・互ヵ月・ ◇各種の手当 居・ 金制度も か扶養手 容によって支給さ 乗組手当、 合計四・九ヵ月分支給さ 航空手当等が勤務内当、寒冷地手当、艦船 **食** 住は無料で (営内で れるほ 退職

◇応募資格 ◇休暇・外出 別休暇その他がな 自衛官募集 現在十 所(☎○二五七二—四—三衛隊地方連絡部柏崎募集事 詳しいことは 0 の日本国籍を有 給又は貸与さ 0 八歳以上二十五 採用予定月 が、年末年始の れます。 中 合せ 役場または る者。

0

H

年二

0

特

歳未満

0

自

済的破綻をきたすばかりでなく、乱用者自身の健康を害したり、は 覚せい剤の恐しさ 人間を破滅 安定

経

警



へと導く覚せい剤は

なたの周囲に 摩の手がのび ◎注射器や白い粉を題となっています。 をもたらし、 殊職、離婚、 い る

れる等覚せい剤中ま 性のない奇妙な言葉 突発的な乱暴を働 い奇妙な言る 粉を所持 一毒と思り 大きな社会問 が見受けられる。

更に殺人等凶悪事家庭崩壊等の悲劇

訪問販売などの契約は慎重に!

支給対象児童

た待遇

生

活

を